

IOTが高齢者家庭をどのように 助けることができるか

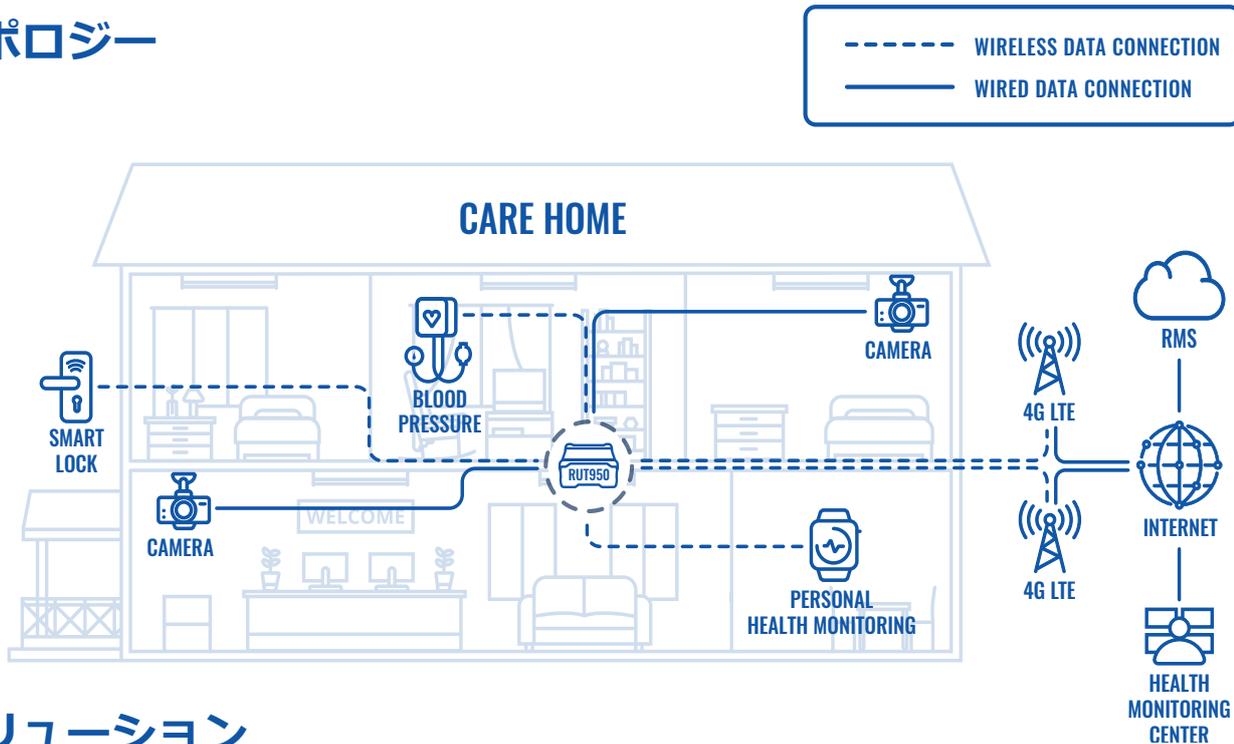
概要

2019年の世界総人口は77億人を超え、そのうち約8億人が高齢者とされています。ワールドバンクによると、現在世界人口の約1割が65歳以上の高齢者で占められています。健康上の問題などから、常時ケアが必要な人もいます。高齢者のための宿泊施設や身の回りの世話をするケアハウスは世界中にたくさんあります。パーソナルケアには、食事作り、コミュニケーション、着替え、服薬などのサポートが含まれます。しかし介護福祉士は家族の代わりとなって、24時間365日介護と安らぎを提供することはできません。

挑戦

今日、世界はまだ新しいCovid-19に直面しているため、世界中の国々は検疫と社会的距離の対策を講じています。最も重要なことは、高齢者がこれらの影響を最も強く受ける可能性があるため接触機会を制限することです。このため、これらの制限には訪問制限が含まれます。しかし親戚は依然として家族とコミュニケーションをとる必要があり、介護従事者は不可欠な介護サービスを提供しなければなりません。このため、高齢者介護施設で使用されるインターネットベースのIoTソリューションの人気の高まっています。これには、血圧検査装置やポータブル個人健康監視装置などの健康監視装置が含まれます。またCCTVとスマートロックソリューションを使用して、リモート監視と訪問制御を可能にします。最後に、コミュニケーションはこれまで以上に重要です。したがって介護従事者や親戚とのビデオ会議は新しい標準になりつつあります。これらのソリューションには、安定した信頼性と安全なインターネットが必要です。

トポロジー



ソリューション

上記のソリューションは、複数のヘルスマonitoring、セキュリティ、およびコミュニケーションデバイスに不可欠な接続性を提供するRUT950を中心に展開しています。インターネットソースは4G LTEで、RUT950は血圧検出および個人用健康監視デバイスにワイヤレスで共有し、リモートの健康監視センターに転送します。またワイヤレス接続を使用してスマートロックシステムを接続することで、介護従事者や親戚が緊急時にケアホームまたはその親戚の家にアクセスし、他の誰かが玄関前にいる場合に通知を受けることができます。さらにRUT950は、家庭内のCCTVカメラへの有線アクセスを提供し、緊急事態であるか否かを視覚的に確認することができます。最後に、コミュニケーションはこのソリューションの不可欠な部分であるため、ルータはビデオ通話に使用できるスマートフォンやパーソナルコンピュータに安全なWi-Fiサービスを提供できます。

メリット

- 中断しないインターネット：RUT950には2枚のSIMカードが装備でき、2つの異なる通信事業者を利用して信頼性の高いインターネット接続を可能にします。
- Wi-Fi：RUT9xxシリーズ製品を使用すると、一度に最大100人のユーザーを接続でき、データ消費を制限しアクセス制限をおこなえます。
- 使いやすい：ユーザーインターフェースのシンプルさがテルトニカ製品の主な優位点のひとつであるため、製品の導入が容易です。
- リモート管理：RUT9xxシリーズ製品は、すべてのデバイスを事前設定できるリモート管理システム（RMS）をサポートしています。

なぜテルトニカなのか？

テルトニカの付加価値には、コネクテッドテクノロジーの助けを借りて人々がより良い質の高い生活を送れるように支援することが含まれます。このユースケースは、1台のルータを使用して、IoTとインターネット接続の助けを借りて、愛する人をよりよく世話する方法を示しています。使用された製品であるRUT950は、最も複雑な産業用および公共用ソリューションに導入されていますが、市場のコンシューマデバイスと同じくらい使いやすいです。このケースでは、パンデミックの困難な時期に危険にさらされている人々のより良い生活を可能にするために、理想的で不可欠な接続機器となっています。

